

北九州市民の会ニュース

2023
北九州市長選

候補者選び 最終段階

10月19日午前、市民の会・区民の会合同会議が市立戸畑生涯学習センターで開催され、来年1月に予定されている北九州市長選挙に向けての現状の取り組みなどについて意見交換しました。市民の会事務局メンバーと区民の会代表が集まりました。

三輪事務局長より、これまでの市民の会の活動報告があり、北九州市長選挙の候補者選定については「現時点ではまだ決まっていない」との報告があり、最終的な段階にあることも示されました。

市長選候補者選びに先立って、政策討議資料を市民の会加盟団体に配布し議論してもらった結果、曾根9条の会から「防災対策と避難所」の問題、小倉南区にスポーツ施設が存在しないことを改善してほしいと要望がありました。また、新日本婦人の会小倉北支部からは「高齢者使用の補聴器に補助金制度をつくります」「小中高等学校のトイレに生理用品を設置します」を追加してほしいとの声も寄せられました。



市長選に向けて議論する合同会議メンバー

合同会議では、高潮被害が想定される地域での門司港複合施設建設計画や、災害時の避難施設に指定されている介護施設の問題点、高齢者福祉乗車券創設に向けた市民運動のあり方などが報告され、情報共有を図りました。

北九州市長選をめぐることは、すでに元官僚出身の2人が保守陣営から出馬することを表明。北橋現市長は出馬しない意向を示しています。



報告書の郵送準備も行った実行委員会



憲法をめぐる現状での展望が示された記念講演の様子

2022 平和のための戦争展 実行委員会総括

10月5日夜、平和のための戦争展の実行委員会が市立生涯学習総合センターで開催され、9月27-28日開催の戦争展について総括しました。

当日は多くの参加者から感想文が寄せられ、ウクライナ問題の記念講演、平和資料館メンバーの座談会、青年の主張は評判が高く、来年はもっと若い人が参加できる仕掛け、周知が必要なども意見が出ました。

9条の会・北九州憲法ネット 記念講演で運動展望

10月1日(土)、「9条の会・北九州憲法ネット」が第19回総会と記念講演会を開催しました。

第19回総会では、過去1年間の運動を総括し、今後1年間の活動方針案が提案され採択されました。

記念講演は、川田忠明氏(日本平和委員会常任理事)が「憲法をめぐる重大局面と運動の展望」と題し、32枚のスライドを使用してわかりやすくお話されました。

八幡市民会館の活用を求める連絡会 (第 72 回) 開催 記念冊子が完成 刊行記念集會も検討

10 月 6 日 (木)、上記連絡会が開催され、経過報告のあと、諸課題について熱心に討論・検討しました。以下、決定した内容です。

(1) 記録冊子 (パンフレット) について

10 月 7 日納品、頒布について検討しました。

(2) 「埋蔵文化センターの移転を止め、市民会館としての活用を求める」方策について

(3) ①情報公開制度 ②陳情請願制度 ③公共施設マネジementという「3つの課題」について

①情報公開制度については、市民の会が市民運動団体の交流会を開催します。

③公共施設マネジementについては、市民の会が講演会を開催します。

10 月 23 日 (日) 14:00 ~ ムーブ・大セミナールーム

「公共施設マネジement計画、立地適正化計画の対抗軸」

講師：奈良女子大学生生活環境学部教授・中山徹氏

11 月 12 日 (土) 14:00 ~ 16:00 ムーブ・大セミナールーム

(4) 記録冊子 (パンフレット) の刊行を記念しての集會の開催について

年内の開催は難しいので年明けから計画し開催する方向で検討する。

次回連絡会は、10 月 28 日 (金) 13 時 30 分 八幡大谷市民センター

憲法いいね  憲法活かして広げよう!

11・3 北九州集會



とき 11 月 3 日 (祝 憲法公布の日) 14 時から

ところ 勝山公園 図書館横広場 終了後 デモ行進
コース:会場から小倉駅前まで

— 日本に憲法9条があつてよかったと思いませんか? —

最近、ロシア政府は「部分的動員令」を発し、ウクライナに向け新たに 30 万人とも 100 万人ともいわれる徴兵を始めました。これに対し、多くのロシア市民は抗議行動を行いました。当局の激しい弾圧を受けました。一方で徴兵を逃れるために 20 万人超が国外脱出したと伝えられています。徴兵にとられた家族の泣く顔、若者の暗い顔が映像で流されています。あらためて、日本に憲法9条をはじめとした平和憲法があつてよかったと思いませんか。武力では紛争は解決しません。あらゆる戦争に反対し、日本国憲法を世界に広げるときです。

平和をあきらめない北九州ネット 北九州市小倉北区金田2丁目6-4 TEL: 093-571-4688

研究所設立 45 周年記念 第 42 回 福岡県自治体フォーラム

11/6 (日) <時間> 9:30 開場、10:00 開会、全体会 12 ~ 13:00 昼休み、分科会 13 ~ 16:00
<会場> 福岡県立ももち文化センター (福岡県福岡市早良区百道 2-3-15)
電話: 092-851-4511 最寄り駅: 地下鉄空港線「藤崎駅」から徒歩約 2 分
<参加費> >1000 円 (会場費・テキスト代)
公益社団法人 福岡県自治体問題研究所
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-19-3-508 TEL: fax 092-472-4675
E-mail:jiti@ked.biglobe.ne.jp https://jitiiken.jimdofree.com/

基調テーマ **戦争するヒマありません、日本国憲法はいのちのタスキ、今つなぎ合わせよう**

記念講演 **「ギャンブル依存症の恐ろしさ」と国のザル法**
講師・帯木蓬生先生 (作家・精神科医、中間市在住) ※先着 150 名

- <分科会>...名称、報告テーマと報告者
- ① 日本国憲法をどう活かすか...これからの日本と世界
 - ◎「参議院選挙結果とこれから」...石川捷治・九大名誉教授
 - ◎「日本国憲法を守り活かすために」...井下 顕・弁護士
 - ② コロナ禍が浮き彫りにした行政の現実と主権者・市民の課題
 - ◎保健所から...占部芳里・保健師
 - ◎福祉事務所から...羽田野盛仁・研究所事務局次長
 - ◎保育園から...吉富利子・福岡県保育センター
 - ③ 地球環境の危機と地域づくり
 - ◎新自由主義の跋扈とこれからの地域づくり...三輪俊和・北九州市立大学名誉教授
 - ◎最近の県内人口動態・移動状況...是石喜文・研究所運営委員
 - ◎キーワードは「循環×内発×交流」...宮崎康徳・研究所研究員
 - ◎市町村間保険を比べる...懸谷 一・福岡自治労連委員長
 - ④ 食料危機は来るか
 - ◎基調報告...磯田宏・九大教授
 - ◎食料主権・家族経営...若元泉・鹿大名誉教授
 - ◎食料自給と地産地消システム...野見山敏雄・東京農工大名誉教授
 - ◎現場から(農協・生協・行政・農家など)
 - ⑤ 住民主体のまちづくりをどう創るか
 - ◎天神ビッグバン...斎藤輝二・元東大教授
 - ◎北九州の都市計画区域の逆線引き問題...山隈 玄・会員 (北九州市職員OB)
 - ◎住民参加のまちづくりから住民主体のまちづくりへ...玉田孝二・会員 (コンサルタント)
 - ⑥ 問われる日本人の歴史認識・加害の歴史にも目を向けよう
 - ◎日本はなぜ加害責任がないのか一元徴用工訴訟問題・日本の近代史を学ぶ必要を考える...堀田広治・日本コリア協会福岡・筆頭理事
 - ◎「北九州市立のまちづくりミュージアムはこうしてできた」...大石正信・北九州平和資料館をつくる会
 - ⑦ 特別講座・映画を楽しみ学ぶ
 - ◎「恋と革命に生きた女」・伊藤野枝没後 99 年・思想弾圧の大正時代に生きた女と男 (大杉崇) 講師-矢野寛治・映画評論家・作家

*記念講演と⑦特別講座は、開催翌日の 11/7 より上記の研究所ホームページ (YouTube) で無料公開します。